Combi

コンビ ハイ&ロースウィングラック アンレーブ

ES-399

取扱説明書

品質保証書付

本製品は一般家庭用として開発されたものです。業務用として使用した際の故障などについては、修理サービスが行えない場合があります。

で使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくで使用ください。

- ■本書は大切に保管してください。
- ■取りはずしてある部品は、本書をよく読んで正しく 取り付けてください。
- ■本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書 もあわせてお渡しください。



もくじ

| はじめに | |
|---|--------|
| で使用の前に 使いかたの目安 安全にで使用いただくために 各部のなまえ | 1 2 |
| 使いかた | |
| 高さ調節のしかた キャスター・車輪ブレーキの使いかた シートベルト(腰ベルト・股ベルト・肩ベルト) | |
| の使いかた | 9 |
| テーブルの取り付けかた | 11 |
| ベビーボックスの取り付けかた | 11 |
| リクライニングの使いかた | 12 |
| スウィングの使いかた | 13 |
| 収納レバーの使いかた | 14 |
| シートクッションの取り付けかた | 15 |
| その他 | |
| 日常のお手入れのしかた | 16 |
| スウィングラックQ&A | 17 |
| 保管のしかた | 18 |
| 点検とアフターサービスについて | 18 |
| 廃棄方法について | 18 |
| SGマークの被害者救済制度 | 18 |
| 品質保証書裏 | 麦紙 |

ご使用の前に

本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドや、いすとして使用されることを目的としています。

望ましい連続使用時間

簡易ベッドとして60分間/スウィング15分間 ※1日の合計使用時間:3~4時間

使用できるお子さまの年齢

新生児~48ヵ月まで(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg)

簡易ベッドとして使用するときは

新生児~5・6ヵ月ころまで(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は2.5kg~8kg) ※スウィングを使用するときも同じです。

いすとして使用するときは

腰がすわってから(おすわりができるようになってから)48ヵ月まで

(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg)

使いかたの目安

| 月齢の目安 | | 新生児 ~2・3ヵ月 | 2 · 3ヵ月 ~5 · 6ヵ月 | | 5 · 6ヵ月 ~48ヵ月 |
|--------------|--------|---------------|-------------------------------|--|------------------|
| 発育状態の目安 | | 首がすわるまで | 腰がすわるまで | | 腰がすわったころ |
| 使用方法 | 簡易ベッド | 0 | 0 | | × |
| 区用刀石 | いす | × | | | 0 |
| | | | 簡易ベッド | いす | |
| スウ | ィング | \circ | 0 | × | × |
| | | | リクライニング(ウィング可、 3 f | ①②使用時はス使用時は不可 | |
| シート 肩ベルト ベルト | | 必ず使用 | リクライニング(1 使用、3)使用時(|)②使用時は必ず まどちらでも可 | × |
| יועויי | 腰/股ベルト | 必ず使用 | 必ず使用 | | 必ず使用 |
| リクライニング角度 | | 1 | 12 | 3 | 345 |
| の使. | 用範囲 | 1 | | | |

●新生児とは…この取扱説明書では、体重2.5kg以上で在胎週数37週以上のお子さまとしています。

1 アンレーブ ES-399

安全にご使用いただくために

- ●製品を使用する上でご理解いただきたい警告 および注意事項を記載しています。製品を正 しく安全にお使いいただき、危害や損害を未 然に防止するためのものです。
- ここに記載した内容を無視した場合、お子さ まおよび保護者のかたが重大な損害を被るお それがあります。よくお読みの上、製品をご 使用ください。
- ●ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤る と、保護者およびお子さまへの危害が発生し たり、物的損害の発生が予想される事項を危 害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・ 「注意」の2つに区分して示してあります。 安全のため必ずお守りください。

| 表示 | 表示の内容 |
|---------|--|
| ҈≜告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡また は重傷を負う可能性があります。 |
| <u></u> | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を 負ったり、物的損害の可能性があります。 |

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説 明しています。

はじめに

| <u> </u> | 警告/注意を促す内容があることを告げる ものです。 |
|----------|------------------------------|
| × | 禁止行為であることを告げるものです。 |



補足説明

҈警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

- ●使用できるお子さまの年齢:新生児~48ヵ月まで(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg)
 - 簡易ベッドとして使用するときは(1ページのリクライニング位置(1)と(2))
 - :新生児~5・6ヵ月ころまで(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は2.5kg~8kg) ※スウィングを使用するときも同じです。
 - ・いすとして使用するときは(1ページのリクライニング位置(3/4/5))
 - :腰がすわってから(おすわりができるようになってから)48ヵ月まで

(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg)

●必ず股ベルト、腰ベルトを使用してください。 さらに簡易ベッドとして使用するときは、必ず肩ベルトも使用してください。 ※スウィングを使用するときも同じです。

思わぬ事故をまねくおそれがあります。

- ●必ず保護者の目の届くところで使用してください。 また、絶対にお子さまを1人で放置しないでくだ さい。
- ●お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルト を締めていても立ち上がるおそれがあります。目を はなさず十分注意してください。



●ラックの周りにいるお子 さまがラックの下にもぐ り込んだり、ラックの操 作をしないよう注意して ください。



●ラックに腰かけたり、大 人が荷重をかけないでく ださい。



(次ページにつづく)

2 アンレーブ ES-399

思わぬ事故をまねくおそれがあります。

●一時的なお昼寝などには 使用できますが、夜間就 寝などの長時間寝かせる ベッドとして使用しない でください。



●簡易ベッドとして使用する ときは、お子さまをうつぶ せで寝かせないでくださ い。窒息するおそれがあり ます。



●収納ポジションでは使用し ないでください。



●落下するなど、強い衝撃が 加わり、変形・割れなど、 部品が破損したラックは使 用しないでください。



- ●次のような場所では使用しないでください。
- ストーブなど火気の近く
- 落下物の心配のあるところ



●ラックの分解、修理、改 造は絶対に行わないでく ださい。



●スウィングするときに、サイドガードとサイドカ バーの間、ステップ裏側のすき間に指や手をはさ まないよう注意してください。



- ●リクライニングを操作する ときに、指や手をはさまな いよう注意してください。
- ① リクライニングレバー周 辺や本体背部、本体座部 の間
- ②ステップ裏側
- ③ サイドガードと背もたれ の間





●ベンジン、シンナー、ガソ リン、磨き粉などでふいた り、殺虫剤をかけないでく ださい。



●高さを調節するときや、 収納レバーを操作すると きに脚の間に指や手をは さまないよう注意してく ださい。



お子さまが落ちるおそれがあります。

●股ベルト、腰ベルトは必 ず使用してください。 簡易ベッドとして使用さ れる場合は、必ず肩ベル トも使用してください。 ※スウィングを使用すると *(*S きも同じです。



●お子さまが座面やステップ に立ったり、テーブルや手 すりから身を乗り出さない ように注意してください。



●肩ベルトは、お子さまの体にあわせてきちんと締め てください。(10ページ参照) リクライニングで角度を変えたときは、そのつど シートベルトを調節してください。(9ページ参照)



●お子さまが乗り降りすると き、特にお子さまがステッ プを踏み台にして乗り降り するときは、必ず保護者が 付き添ってください。



●お子さまを乗せたまま、持 ち上げて移動したり、高さ 調節、収納レバー、リクラ イニングなどの操作をしな いでください。また、操作 は必ず保護者が行ってくだ さい。

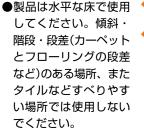


(次ページにつづく)

ラックが転倒してお子さまが落ちるおそれがあります。

- ●移動するとき以外は、必ず次のことをお守りください。 前脚のキャスターロックレバーを下げ車輪を回転さ せロックしてください。(8ページ参照)
- 後脚のブレーキレバーをSTOPの位置にしてロック してください。(8ページ参照)







●外から力をかけると転倒のおそれがあります。特に お子さまが乗っている場合はご注意ください。

- ●1度に、2人以上のお子さ まを乗せないでください。
- ●お子さまが乗っている場合 も、乗っていない場合も、 他のお子さまが手をかけた り、よじ登ることはおやめ ください。



●破損や異常が発生した場 合は、必ず修理を受けて ください。当社コン シューマープラザにご連 絡ください。



●お子さまにラック(車輪ブレーキなど)を操作させ ないでください。お子さまが落下するおそれがあ ります。



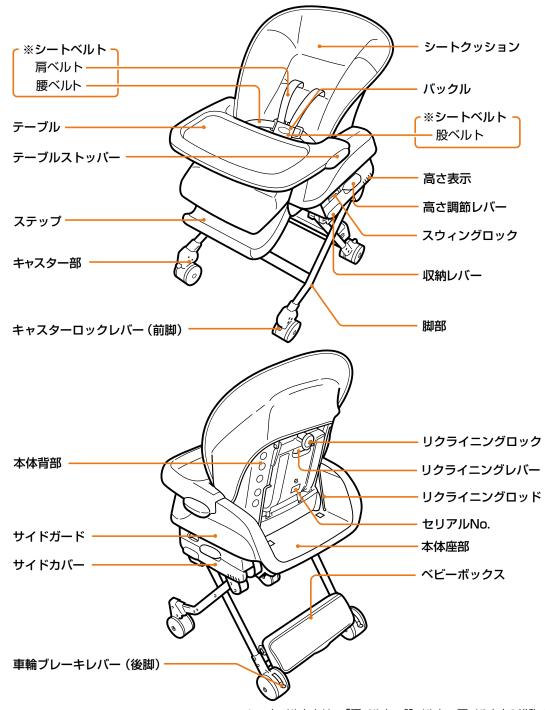
●踏み台や台車、遊具のよう に使用しないでください。



△注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ラックが破損するおそれがあります。

- リクライニングで背もたれの角度を変えた後は、必ずリクライニングロックをしてください。
- シートクッションは必ず取り付けて使用してください。座面に穴や突起があり、お子さまの指などが傷つくおそれ があります。
- ラックを移動させるときは横すべりさせないでください。床面が傷つくおそれがあります。
- 屋外では使用しないでください。
- ラックを風雨にさらすことはしないでください。

各部のなまえ



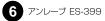
※シートベルトとは、「腰ベルト・股ベルト・肩ベルト」の総称です。

開封されましたら、各部品がそろっているかご確認ください。

箱の中には次のものが入っています。箱を開けたらすべてそろっていることを確認してください。

- ●アンレーブ本体(シートクッション付)..... 1個
- ❸テーブル1個
- ❷ベビーボックス......1個





お部屋や利用するときの状態にあわせて、高さを5段階に調節できます。

<u></u>

警

- お子さまを乗せたまま高さ調節をしないでください。お子さまが落下するおそれがあります。
- ・高さ調節は、必ず保護者が行ってください。

• 左右の高さ表示があっているかを、必ず確認してください。高さが違うときは再度調節し直してください。思わぬ事故や故障の原因となります。

- 高さを下げるときは車輪などが前後に移動します。足元に注意してください。
- ・高さ調節をするときは、必ずスウィングをロックしてから行ってください。故障の原因となります。
- 高さ調節時に、ラックの脚の間に手を入れないでください。ケガの原因となります。

必ず前脚のキャスターロックレ バーが下がり、ロックされてい ることを確認する。

3.

詳しくは「キャスターロックの使いかた」 (8ページ)をご覧ください。

左右の高さ調節レバーを押し上 げたまま、本体を上下させて、 利用する高さにする。



本体を持ち上げるようにすると、高さ調 節レバーが押し上げやすくなります。 **を**左右の高さ調節レバーから指をはなす。

左右の高さ調節表示が同じ位置 であることを確認する。

左右の高さが違う場合は、もう一度やり 直してください。

キャスター・車輪ブレーキの使いかた

室内で向きを変えたり、移動するときに使用します。 移動しないときには、必ずキャスターと車輪ブレーキをロックしてください。

警生

- キャスターは水平な床で製品の向きを変えたり、移動するときに使用するものです。そのため、傾斜・階段・ 段差のある場所では使用しないでください。
- 移動するとき以外は、必ずキャスターと車輪ブレーキをロックしてください。ロックされていないとラックが 転倒し、お子さまが落下するおそれがあります。

△注

- ・ラックを移動させるときは横すべりさせないでください。床面が傷つくおそれがあります。
- キャスターと車輪ブレーキがロックされていないと、スムーズにスウィングできません。
- スウィングするときには、必ずキャスターと車輪ブレーキをロックしてください。

キャスターロックの使いかた(前脚)

キャスターを使用する場合

キャスターロックレバーを上げ、ロックを解除する。



※キャスターの動きは、高さ調節の段階により異なります。動きが悪い場合は、高さ調節を最上段にしてください。

キャスターを使用しない場合

キャスターロックレバーを下げ、車輪を回転させて、図の位置でロックする。



車輪ブレーキの使いかた(後脚)

車輪ブレーキを使用する場合

車輪ブレーキレバーを矢印の方向に下 げ、車輪をロックする。



※車輪ブレーキレバーを1番下まで下げると、「STOP」の表示が図の位置になります。

車輪ブレーキを使用しない場合

車輪ブレーキレバーを矢印の方向に上 げて解除する。



7 アンレーブ ES-399

シートベルト(腰ベルト・股ベルト・肩ベルト)の使いかた

シートベルトとは、腰ベルトと股ベルト、肩ベルトの総称です。

- 股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。簡易ベッドとして使用される場合は、必ず肩ベルトも使用してください。※スウィングを使用される場合も同じです。
- ・シートベルトを締めずに乗せたり、締めかたが不完全ですと、使用中にお子さまが落下するおそれがあります。またシートベルトを締めていても、万一の抜け出し、立ち上がりには十分注意してください。
- ・お子さまを寝かせるときは、肩ベルト通し穴の位置に肩をあわせて寝かせてください。
- 左右の肩ベルトを交差させて装着しないでください。お子さまの首を圧迫するおそれがあります。

シートベルトのはずしかた、取り付けかた

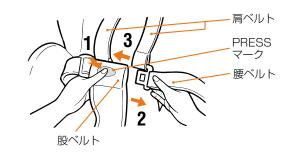
シートベルトのはずしかた

- 1. バックルのPRESSマークを親指で強く押す。
- 2. 股ベルトから左右の腰ベルトをはずす。
- 3. 腰ベルトから肩ベルトをはずす。

使いかた

シートベルトの取り付けかた

シートベルトを取り付けるときは、上記「はずしかた」を逆の手順で行ってください。



シートベルトの長さ調節

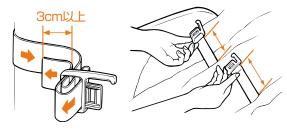
ベルトがゆるすぎたり、きつすぎるときは、調節し直してください。

※肩ベルトには長さ調節機能はございません。調節が必要な場合は、股ベルトで長さ調節を行ってください。

- シートベルトの長さは、お子さまの体にあわせて調節し、しっかりと締めてください。お子さまが落下するおそれがあります。
- リクライニングで背もたれの角度を変えたときは、必ずシートベルトを調節し直してください。お子さまがずれ落ち、シートベルトが首に絡まるおそれがあります。
- 調節後は、シートベルトを引っぱり、抜けないことを確認してから調節してください。
- リクライニングで背もたれを寝かせた状態で使うときは、必ず肩ベルトも使用してください。
- 各ベルトは、お子さまの体にあわせてきちんと締めてください。

腰ベルトの長さ調節

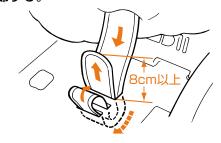
腰ベルトの長さを調節し、左右の長さを同じに する。



腰ベルトの先端は、3cm以上の長さを残してください。

股ベルトの長さ調節

シートクッションをめくり上げ、股ベルトの長さを調節する。



股ベルトの先端は、8cm以上の長さを残してく ださい。



リクライニングで背もたれの角度 を変えると、シートベルトの長さ が変わります。背もたれの角度を 変えた後は、シートベルトの長さ を調節し直してください。



ベルト調節の目安は、シートベルトとお子さまの間に大人の指が入るくらいです。



肩ベルトを使わないときは、 シートクッションの裏側に収納 してください



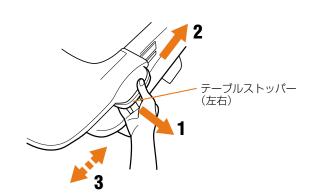
テーブルの取り付けかた

お子さまの成長にあわせて、前後方向に3段階の調節ができるテーブルです。

- 本体を持ち上げて移動するときは、テーブルを持たないでください。テーブルがはずれ、本体が落下するおそれがあります。
- テーブルでは、お子さまを支えられません。必ずシートベルトを使用してください。
- お子さまが本体側面の溝に指を入れると、ケガをするおそれがあります。
- ・テーブルの上に乗ったり、たたいたりしないでください。破損の原因となります。
- テーブルはお子さまの体にフィットさせてお使いください。
- **1**. テーブル両側のテーブルストッパーを、外側に引っぱる。
- **2**. 本体側面のテーブル差込溝に、テーブルをあわせて差し込む。
- 3. 前後3段階からお好みの位置にあわせる。
- **4**. テーブルを軽く前後に押して、抜けないことを確認する。



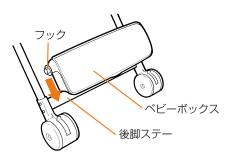
テーブル両側の2ヵ所のテーブルストッパーを 外側に引っぱり、そのまま引き抜きます。



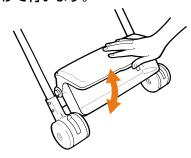
ベビーボックスの取り付けかた

紙おむつやおしりふきなどを入れることができます。

- 使用しないときは、必ずフタを閉めてください。足で踏んだりすると危険です。
- 本体を持ち上げて運ぶときは、ベビーボックスをはずしてください。ベビーボックスがはずれ、落下することがあります。
- ベビーボックスを開けたままにしないでください。
- ベビーボックスに体重をかけないでください。
- 合計3.0kg以上の重さのものを収納しないでください。
- ベビーボックスは、収納状態では使用しないでください。
- ベビーボックスは、必ず後脚側に取り付けてください。前脚側に取り付けると破損の原因になります。
- ●ベビーボックス両側にあるフックを後脚ステーにかけて取り付けます。



●ベビーボックスの開閉は、フタの凸部に親指 をかけて行います。



リクライニングの使いかた

背もたれとステップが連動して動く、5段階のリクライニングです。

お願い

生後2~3ヵ月までの首のすわっていないお子さまは、1番寝かせた状態で使用してください。



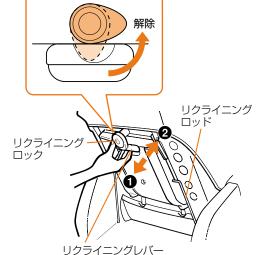
- リクライニングで背もたれの角度を変えたときは、必ずシートベルトを調節し直してください。お子さまがずれ落ち、シートベルトが首にからまるおそれがあります。
- リクライニング操作は、必ずリクライニングレバーを持って行ってください。

△注

- リクライニングの操作をするとき以外は、リクライニングロックでロックしてください。
- リクライニングを操作すると、連動してステップの角度が変化し前方向に30cm程出ますので、障害物のないことを確認の上、操作してください。
- ※リクライニングの角度について詳しくは、「使いかたの目安」(1ページ)の「リクライニング角度の使用範囲」をご覧ください。



リクライニングロックを解除する。



● リクライニングレバーを手前に引き、② で使用になる角度のところで、リクライニングレバーを戻す。



リクライニングロッドが溝に入っている ことを確認してください。

りクライニングの角度を決めたら、 リクライニングロックを元に戻して 必ずロックする。

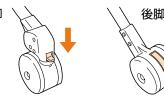


スウィングの使いかた

心地よいゆれが、お子さまを落ちついた気分にしてくれます。 スウィングするときは、必ず前脚のキャスターと、後脚の車輪ブレーキをロックしてください。

- 必ずシートベルトを締めてください。
- 簡易ベッドとして使用するとき(1ページのリクライニング位置(1)と②)は、新生児~5・6ヵ月ころ(お子さまの) 衣服などを含めた荷重制限は2.5kg~8kg)にお使いください。
- 激しくスウィングさせないでください。
- スウィングは保護者が行い、必ず付き添ってください。また、スウィング時間の目安は15分です。それ以上の スウィングは避けてください。
- ・スウィングは簡易ベッドのみの機能ですので、いすのとき(1ページのリクライニング位置③④⑤)には使用し ないでください。いすのときに使用した場合、テーブルなどの間に手足などをはさんだり、乗り降りするときに 不安定になります。特にお子さまがふざけて使用した場合、転倒などのおそれがあります。
- お子さまがブランコのようにして遊ぶことは危険です。転倒や転落のおそれがあります。
- 生後2~3ヵ月で首のすわっていないお子さまを乗せてスウィングするときは、背もたれを 1 番寝かせた角度に してください。背もたれを立たせた状態でスウィングすると、お子さまが前のめりになったり、頭がぐらついた りします。
- 授乳後30分以内のお子さまには、スウィングを使用しないでください。ミルクを吐くことがあります。
- スウィングを使用するときは、お子さまのようすをよく見ていてください。異常が見られるときは、すぐに中止 してください。
- スウィングにより本体が前後方向に動くことがあります。あらかじめ障害物のないことを確認してください。
- 収納状態では、スウィングさせないでください。

必ず前脚のキャスターと、後脚 の車輪ブレーキをロックする。



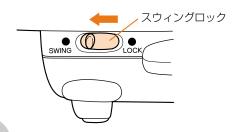


リクライニング角度を、スウィ ングの位置にする。



詳しくは「リクライニングの使いかたし (12ページ)をご覧ください。

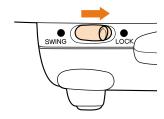
左右のスウィングロックを SWINGの位置にする。



手で背もたれをゆっくり押して スウィングさせる。

スウィングしないときは

スウィングロックをLOCKの位置にする。



スウィングを使用 しないときは、必 ずLOCKの位置に してください。

収納レバーの使いかた

箱に収納するとき、コンパクトなサイズにできます。



- お子さまを乗せたまま、収納レバーを操作しないでください。お子さまが落下するおそれがあります。
- 収納レバーの操作は、必ず保護者が行ってください。

- 収納状態では、スウィングさせないでください。
- 収納レバーを操作してラックの高さを下げるとき、ラック本体と床面との間に足や指などをはさむおそれがあり ます。また車輪などが前後に移動しますので、足元にも注意してください。
- 収納した状態で移動しないでください。床面が傷つくおそれがあります。



1. リクライニングで背もたれの角 度を1番寝かせた状態にする。



詳しくは「リクライニングの使いかた」 (12ページ)をご覧ください。

2. 左右の前脚キャスターをロック する。



詳しくは「キャスターロックの使いかた」 (8ページ)をご覧ください。

3. 高さ調節レバーで、本体の高さを 1番低い位置にする。



詳しくは「高さ調節のしかた」(7ページ) をご覧ください。

左右の収納レバーを指でつ かみ、❶上へ持ち上げるよ うにしてから20 外側ヘレ バーをゆっくり回して解除 する。

使いかた



げる。

さい。



• 収納位置から再度ラックをご使用にな るときは、高さ調節レバーを操作し、

で使用になる高さまで持ち上げてくだ

• 詳しくは「高さ調節のしかた」(7ペー ジ)をご覧ください。





シートクッションの取り付けかた

△注

シートクッションは必ず取り付けてご使用ください。座面に穴や突起があり、お子さまの指などが傷つくおそれがあります。

1. リクライニングで背もたれの角度を1番立て た状態にする。

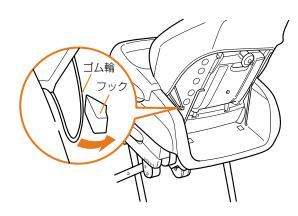


詳しくは「リクライニングの使いかた」 (12ページ)をご覧ください。

2. シートクッションを本体にかぶせ、シートベルト(肩ベルト・腰ベルト・股ベルト)をシートクッションの表側に引き出す。



- **3**. シートクッションを本体の形にあわせて整え、面ファスナーで固定する。(面ファスナーの貼り付け位置を必ず確認してください。)
- **4**. 正しい位置に固定できたら、左右のゴム輪を 本体両側のフックにかける。



シートクッションをはずすときは

シートクッションをはずすときは、リクライニングで背もたれの角度を1番立てた状態にして、左右のゴム輪を本体両側のフックからはずし、上記「取り付けかた」を逆の手順で行ってください。

日常のお手入れのしかた

本体のお手入れ



中性洗剤原液でのお手入れや、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤でのお手入れはしないでください。本体を傷めるおそれがあります。

- 本体やテーブルが汚れたときは、薄めた中性洗剤 またはぬるま湯を柔らかい布に含ませて、ふいて ください。
- 車輪や車輪ブレーキは、ワックスやほこりなどが 付着すると滑りやすくなります。薄めた中性洗剤 を柔らかい布に含ませて、ふいてください。

シートクッション、股ベルト、肩ベルト、腰ベルトのお手入れ



液温は30℃を上限として手洗いしてください。



漂白剤は使用しないでください。



アイロン掛けはしないでください。



ドライクリーニングはしないでください。



強く絞ると、シワが残ることがあります。



日陰で平干ししてください。

- シートクッション、股ベルトは取りはずして、左 記の洗濯表示に従い洗濯してください。
- 肩ベルト、腰ベルトはやわらかい布に水をしめらせてふき、陰干ししてください。
- 股ベルトは、バックルを付けたまま洗ってください。(バックルは取りはずせません)
- 製品の特性上、多少色あせすることがあります。
- 洗剤は、蛍光剤、漂白剤、酵素などを含まない天 然脂肪酸をベースとした洗剤(コンビ おむつ・肌 着洗い)を使用することをおすすめします。
 - ※特に敏感肌のお子さまは上記の条件にあった洗剤を 使用してください。
- 洗濯と脱水の際は、他の衣料品と区別されることをおすすめします。
- すすぎは充分に行ってください。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯する ことをおすすめします。



お手入れの際に取りはずした部品は、本書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

15 アンレーブ ES-399

スウィングラックQ&A

スウィングラックを正しく効果的にで使用いただき、お子さまとの楽しいひとときにお役立てください。

Q1

ハイ&ロースウィングラックは生後 何ヵ月から使用できますか?

新生児から使用できます。

ただし、お子さまの首がすわるまでの2~ 3ヵ月までは、背もたれを 1 番寝かせた角 度で使用してください。

Q3

スウィングの時間は何分ぐらいが適当ですか?

お子さまが機嫌よく、快い表情でいられるかを目安にしてください。

気持ちよさそうに眠り始めたときはすぐ に止めないで、しばらくスウィングを続 けてあげたほうがよいでしょう。

10~15分くらいを目安に考えてください。

Q2

1日にどれくらい、使用しても大丈夫 ですか?

お子さまを座らせておく時間は、1回30 分から1時間くらいが適当です。

お子さまが機嫌よくひとり遊びしていられる時間が目安になります。

お子さまには、やはりお母さまの抱っこが 1 番です。ラックに長時間いることはよくありません。

1日の使用時間は合計3~4時間が望ましいでしょう。

スウィングしながらお子さまが眠った場合は、すぐにベッドやふとんに移すと目をさますことがありますので、よく寝ついてから移してあげてください。

Q4

スウィングさせるときの最適な揺らしかたはありますか?

背もたれを「スウィングの位置」にしてお子さまを寝かせ、ようすを見ながらやさしくスウィングしてあげることが最適といえるでしょう。

お子さまが眠ったときは、徐々に揺らしかたを小さくしてあげるようにしてください。

保管のしかた

①注意

火の近くなど、高温になる場所での保管は避けてください。また荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

●直射日光を避け、湿気が少なく、雨やほこりがかからない場所に保管してください。

点検とアフターサービスについて

- ●ネジ類のゆるみ、部品の欠損および作動不良など の異常がないか適時点検してください。
- ●危険ですから、むやみに改造や分解はしないでく ださい。
- ●本製品の修理/部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。 製品使用上は差しつかえありません。

コンシューマープラザ

(Customer Service Center)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

コンシューマープラザ

(Customer Service Center)/西日本担当

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18 TEL.(06)6536-0456 FAX.(06)6536-4468

廃棄方法について

●お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

●地球環境のため、放置はしないでください。

SG マークの被害者救済制度

SGマークが表示されたスウィングラックを、消費者の皆さまが正常に使用していたとき、製品の欠陥により万一事故が発生し、お子さまが損害を被った場合は、「(財)製品安全協会」がその損害を賠償いたします。

ただし、お買い上げ日より4年以内です。

- ●賠償についてのご注意
- 認定したスウィングラックそのものが故障したとしても、その品質について保証するというものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。
- 賠償金は(財)製品安全協会がそれぞれ実情をよく調査 して、実損を補填する妥当な額をお支払いすることに なります。

●賠償金の請求について

損害を被った消費者(お子さまなどの場合は保護者でもよい)が賠償金を請求するときは、別欄の項目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定するところに届けてください。

(財)製品安全協会 東京都中央区日本橋本町1-5-9 共同ビル7F TEL. (03) 5255-3631

- ●事故賠償に必要な項目
- ① 事故の原因となったスウィングラックの現品
- イ)製品の名称、SG番号 ロ)製品の購入先、購入年月日 ② 事故発生の状況
- イ)事故発生年月日 ロ)事故発生場所 ハ)事故発生状況 ③ 被害の状況
- イ)被害者の氏名、年齢、性別、職業、住所
- 口)被害の状況と程度(医師の証明書)

